

銀の風

 **大田市立病院** 〒694-0063 大田市大田町吉永1428番地3

大田市立病院の様々な情報をホームページに掲載しています。

[大田市立病院](#)

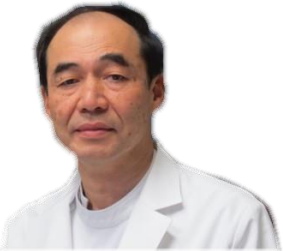
[検索](#)

※『銀の風』は世界遺産「石見銀山遺跡」から着想を得ています。「石見銀山遺跡とその文化的景観」は人類の平和と人権の尊重をめざすユネスコの世界遺産に登録されています。

Vol. 17
2018 新春号

facebook いいね!
大田市立病院

新年のご挨拶



院長
西尾 祐二

新年あけましておめでとうございます。

さて、本年はかねてから準備をしてきた新病院建設工事がいよいよ着工します。予定どおりに進めば、2020年、東京オリンピックが開催される年に新大田市立病院がオープンすることになります。過疎化の進む中で効率性ばかりが重視され、地域医療は崩壊の危機にありますが、新病院では必要な医療体制を確保し、この地域の明るく安全安心な未来を拓くものにしていくつもりです。また、今年は新たに2名の初期研修医が当院で研修予定であり、さらに、この1月からは1名の外科医が新たに着任しました。病院は新しい力を得ながら、昨年誕生した楳野新市長の町づくりにも積極的に協力し、大田圏域の医療の一層の充実を図ってまいります。

最後になりましたが、本年の皆様方のご多幸をお祈り申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。

平成30年が明けました。皆さんにとってはどのような幕開けでしたか？

“戌年”は「安産」を象徴しているほか、「植物が育って花が咲き、実をつけ食べ頃を過ぎた後、自分の実を落としても本体の木だけは守る」という意味を持っているそうです。今年は、昨年1年間で収得した物を守り、未来へと繋げていきたいと思えます。

また、新病院建設工事の着工が遅れていますが、これからいよいよ基礎工事が始まります。完成する頃には新しい年号になっていますね。新病院が完成するまでの間、現状の運用面についての見直しを行い、地域の皆さんの期待に応えることができるように準備をしていきたいと思っています。皆さんもいろいろとお気づきのことなどありましたら、ご意見をお寄せください。



看護部長
木村 留美子



事務部長
近藤 昌克

新年あけましておめでとうございます。1年が過ぎるのは早いもので、昨年の広報誌に新年の挨拶文を掲載したことが、ついこの前のことのような気がします。

さて、昨年は初期・後期の研修医3名が着任しました。若い先生に来ていただいたことで、病院も随分と活気が出てきました。小学生の見学も多く、賑やかな院内でした。

新病院については、昨年末に実施設計が仕上がりました。今月から準備工事に入り、3月に本体着工、2020年春に開院の予定です。間もなく槌音が響くことでしょう。患者さんやご家族が安心して、安全に受診や療養をしていただけるように、また、職員にとっても働きやすい病院となるように建設を進めてまいります。

今後も、皆さんに信頼され、安心を提供できる病院を目指し、職員一丸となって努力していく所存です。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

和

誠意

奉仕

- 1) 大田二次医療圏の中核病院として、5疾病5事業を中心とした急性期医療を提供します。
- 2) 病病・病診連携により、圏域に必要な医療提供に努めます。
- 3) 地域で必要度の高い疾病に対し、保健・福祉と連携した予防から介護までの一体的医療サービスを提供します。
- 4) 訪問看護等を通して在宅医療や地域医療の向上に寄与します。
- 5) 医療水準の向上と安全な医療環境整備に努めます。
- 6) 職員相互の協調によるチーム医療の実践と、よき医療人としての人材育成に努めます。

「第4回病院まつり」



平成29年10月29日（日）に、
第4回病院まつりを開催しました。



院内保育所園児による歌や踊りの披露



大江高山神楽社中による石見神楽上演



院内バンドによる演奏会

当日は小雨の降るあいにくの天気ではありましたが、職員だけではなく、病院ボランティアの方々、募集に応え出店して下さった地域の方々と協力して多くの市民の皆さんを迎え入れることができました。ありがとうございました。

第1回目の開催の頃からこれまでに少しずつ取り組みを工夫し、「医療を身近に感じ、健康を気遣う習慣づくり」をコンセプトに多くの企画を行いました。日常の病院業務では見ることのできない医療スタッフの一面を見ていただくことで、より親しみのある大田市立病院となるように職員一丸となって頑張っています。

アロママッサージなどの健康コーナー



院内体験隊で手術室を見学



小児科の堀医師による本格的な鉄道模型コーナー



病院職員が寸劇でAEDの使用方法を説明

インフルエンザの感染を予防しましょう

インフルエンザが流行する季節になりました。毎年、流行のピークは1～2月ですが、5月頃まで散発的に続くことがあります。日本では、毎年約1千万人、およそ10人に1人がインフルエンザに感染しています。インフルエンザが人へ感染する方法には、飛沫感染と接触感染があります。

飛沫感染



感染者のくしゃみや咳、つばなどの飛沫と一緒にウイルスが放出される
⇒別の人がそのウイルスを口や鼻から吸い込んで感染

主な感染場所：学校や職場、満員電車などの人が多く集まる場所

接触感染



感染者がくしゃみや咳を手で押さえる ⇒ その手で周りの物に触れてウイルスが付く ⇒ 別の人が、その物に触ってウイルスが手に付着 ⇒ その手で口や鼻を触って粘膜から感染

主な感染場所：電車やバスのつり革、ドアノブ、スイッチなど

インフルエンザの感染予防



健康管理

ふだんから十分な睡眠とバランスの良い食事
で免疫力を高めましょう。

手洗いをする

毎日、色々な物に手で触れることになるため、
ウイルスが付着している場合があります。



予防接種を受ける

インフルエンザが発症する危険性を減らし、発症した
場合でも重い症状になるのを防ぐ効果があります。



加湿



適度な湿度を保つ

空気が乾燥すると、のどの防御機能が低下します。室内では
加湿器を使用し、適切な湿度（50%～60%）を保つことも
効果的です。

人混みや繁華街への外出を控える

インフルエンザの流行期には、人混みや繁華街への不要不急の
外出を控えましょう。

くしゃみや咳が出るときには マスクを着ける

もしかしたら、つばなどの飛沫にウイルスが含まれて
いる可能性があります。人にうつさないためのマナー
（咳エチケット）を心がけましょう。



第5回大田市立病院 フォトコンテスト



テーマ
「大田のいいところみつけた」



〔優秀賞〕「夜の大イチョウ」 迫田 琢也（総務課）

撮影場所：浄善寺（大田市三瓶町池田）

※浄善寺（じょうぜんじ）の大イチョウ
境内にある大イチョウは、高さ29.5m、幹の周囲7.5m～
9.3mにおよび、島根県内で2番目の大きさを誇る。
見頃は11月中旬から12月初旬。



外来診療一覧

（●初めての受診が可能 ○予約の方のみ）

平成30年1月1日 現在

診療科		月	火	水	木	金
一般外来	内科	●	●	●	●	●
	神経内科	●		●隔週		
	消化器科	●	●		●	
	循環器科		●	●	●	
	メンタルヘルス科				○	
	小児科	●	●	●	●	●
	外科	●	●	●	●	●
	呼吸器外科					●
	心臓血管外科			●※1		
	整形外科	●※2		●※2		●※2
	脳神経外科			●	●	●
	皮膚科	●※3	●	●	●	●
	泌尿器科	●	●	●	●	●
	産婦人科	●	●	●	●	●
	放射線科		●		●	
	ペインクリニック	●		●	●	●
	眼科	●※4				●※4
	耳鼻咽喉科	●※5	●		●隔週	
	総合診療科		●			
専門外来	リウマチ外来	○			○	
	腎臓内科		○			
	血液・腫瘍内科			●	●	
	ペースメーカー外来					○※6
	小児神経外来				○※7	
	小児心臓外来		○			
	乳児健診		○			
	小児予防接種					○
	女性泌尿器科外来				●※8	
	緩和ケア				○※9	
	乳がん検診				○	



～編集後記～

新年になり、正月、成人の日が過ぎましたが、どのような年をお迎えでしょうか。

寒さも厳しくなってまいります。インフルエンザ、ノロウイルスなど感染症にかからないように、しっかり手洗いなどをして予防していきたいですね。

大田市立病院は、新病院建設が着実に進んでいます。みなさまと一緒に良い病院づくりを目指していきたいです。

本年もよろしくお願いいたします。

（担当 M・I）

【受付時間】 8：30～11：00（予約の方はこれ以外の時間になることがあります）

※1 第2・4・5水曜日

※2 予約券をお持ちの方は8：30～15：30（初診の受付を制限する場合があります）

※3 隔週で午後の診察（13：15～15：00）もあります

※4 初めて受診される方は8：30～10：30

※5 第1・3月曜日

※6 第2金曜日 14：00～16：00

※7 第1木曜日

※8 第1・3・5木曜日 8：30～12：00（予約外の受付は11：00まで）

※9 第3木曜日

発行

大田市立病院 広報委員会

〒694-0063

島根県大田市大田町吉永1428-3

TEL：0854-82-0330

FAX：0854-84-7749